

株主の皆様へ

第77期 中間事業報告

2022年12月1日 → 2023年5月31日

77



見えないけれど、
あなたのそばに



大阪有機化学工業株式会社
OSAKA ORGANIC CHEMICAL INDUSTRY LTD.

<https://www.ooc.co.jp/> 東証プライム:4187



代表取締役社長 安藤 昌幸

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご指導を賜わり有難く厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和を受け、経済活動に再開の動きが見られております。一方で長期化するロシア・ウクライナ情勢に伴う資源・エネルギー価格の高騰や世界的な物価上昇、各国の金融引き締めによる急激な為替変動など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況の下で当社グループは、2020年11月期よりスタートした、長期経営計画「Next Stage 10」の後半となる、第2次5ヶ年中期経営計画を推進し、

各種施策に取り組んでおります。化成品事業におきましては、選択と集中による製品の更新代謝を図り、採算性の向上に努めるとともに、グローバルに市場が拡大するUVインクジェットプリンター向け特殊インク用原料やバイオマス由来などの環境に配慮した製品の拡販に注力いたしました。電子材料事業におきましては、次世代半導体材料開発の強化によるトップシェアの確保及び新規ディスプレイ材料の拡販に努めてまいりました。機能化学品事業におきましては、機能性ポリマーの開発を促進するとともに、化粧品原料や高純度特殊溶剤の拡販に取り組んでまいりました。しかしながら、ディスプレイや半導体などの電子材料用途を中心に需要の低迷の影響を大きく受けております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は

142億6千2百万円（前年同四半期比11.7%減）、営業利益は19億3千9百万円（前年同四半期比41.6%減）、経常利益は20億7千4百万円（前年同四半期比41.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億6百万円（前年同四半期比34.4%減）となりました。

2023年11月期第2四半期の中間配当につきましては、当初の予定通り1株当たり28円とさせていただきます。また、期末配当につきましても1株当たり28円（年間56円）を予定しております。

今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2023年8月

代表取締役社長 安藤 昌幸

CONTENTS

- 01 株主の皆様へ
- 03 トピックス
- 07 連結財務ハイライト
連結損益計算書
連結貸借対照表
- 08 事業分野別売上高の構成(連結)
- 09 会社概要
- 10 株式の状況
- 11 株主メモ

財務ハイライト

売上高

14,262 百万円

前年
同期比 11.7% 減

営業利益

1,939 百万円

前年
同期比 41.6% 減

経常利益

2,074 百万円

前年
同期比 41.2% 減

親会社株主に帰属する
四半期純利益

1,606 百万円

前年
同期比 34.4% 減

統合報告書の発行

当社では、2008年～2019年にかけて、毎年環境報告書を発行してまいりました。

2020年からより内容を充実させたCSRレポートに移行し、2023年からは、さらに財務情報を加えるほか、内容を一層充実させた統合報告書を発行いたしました。

ガバナンス、労働安全衛生、気候変動への取り組みなど、当社の活動をご紹介します。

2023年7月3日にホームページに掲載いたしましたので、是非ご一読下さい。



「健康経営優良法人2023（大規模法人部門）」に2年連続認定されました。

当社は、経済産業省が実施する2023年度「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人2023（大規模法人部門）」に2年連続で認定されました。

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組のもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

健康優良企業として従業員の健康づくりに会社を挙げて積極的に取り組んで参りました結果、「健康経営」の取組が優良であると認められました。

今後もより一層全社員の心と体の健康増進に取り組み、健康経営を推進して参ります。



半導体材料製造設備の増強

第2次中期経営計画において、5年間で約200億円の投資を計画し実行してまいりました。

その中でも特に半導体材料の設備増強に注力し、大型の投資を行いました。

その目玉として金沢工場で建設を進めてきた2つの設備が概ね完成し、本格的な製造開始に向けて準備を整えています。



【半導体材料 試験研究設備（増設）】



【半導体材料 製造設備（新設）】

IR情報メール配信サービスのお知らせ

決算発表やニュースリリースなどの情報をメールで配信するサービスを実施しております。
当社ホームページ (<https://www.ooc.co.jp/>) からご登録できますので、よろしくお願いいたします。

BCP(事業継続計画)の強化

自然災害、大火災、テロ攻撃などの重大な危機に遭遇した場合にも、当事業を継続あるいは早期復旧するために、「BCP(事業継続計画)基本方針」を策定し運用しています。その実効性を確認するため、定期的な防災訓練を実施しています。

この度、危険物安全週間（2023年6月4日～10日）に合わせて、緊急時への対応訓練を実施しました。

金沢工場

2023年6月9日に金沢工場で、白山野々市防火安全協会主催の消防訓練を実施しました。

地震により工場で火災が発生したという想定で、当社の従業員と美川消防署の消防隊員が消火活動の連携や初動対応を確認しました。

また、協会会員企業からも多数の見学者が訪れ、計150名を超える規模の訓練となりました。

訓練後は発火の原因となりやすい静電気を学ぶ講座も開催しました。



令和5年度「危険物安全週間推進標語」 「意志つなぐ連携プレーで事故防ぐ」

酒田工場

2023年6月9日に酒田地区広域行政組合消防本部と合同で消防訓練を行いました。

訓練は屋外タンクからの出火を想定し、従業員と酒田消防職員、計25名が参加し本番さながらに行われました。

また、消防隊員から指導を受けながら、消火器を使った初期消火訓練も実施しました。



株主アンケートへのご協力をお願い

株主の皆様のご意見・ご要望を今後の経営やIR活動の参考にさせていただくため、本報告書にアンケートはがきを同封しております。お手数でございますが、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

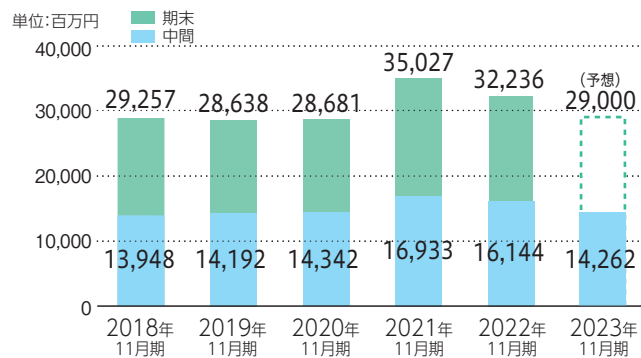
● 連結損益計算書 (単位：百万円)

科目	前中間期 自2021年12月1日 至2022年5月31日	当中間期 自2022年12月1日 至2023年5月31日
売上高	16,144	14,262
売上原価	10,682	10,229
売上総利益	5,461	4,032
販売費及び一般管理費	2,140	2,093
営業利益	3,320	1,939
経常利益	3,526	2,074
税金等調整前四半期純利益	3,525	2,322
四半期純利益	2,493	1,653
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,448	1,606

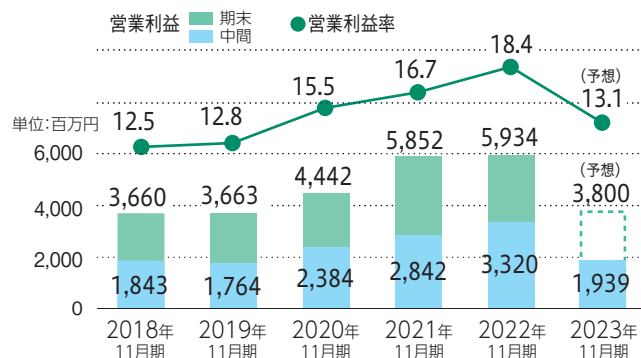
● 連結貸借対照表 (単位：百万円)

科目	前期 2022年11月30日	当中間期 2023年5月31日
資産の部		
流動資産	28,082	26,638
固定資産	24,754	26,479
資産合計	52,836	53,117
負債の部		
流動負債	9,169	9,470
固定負債	2,272	1,517
負債合計	11,442	10,988
純資産の部		
株主資本	38,852	39,287
その他の包括利益累計額	1,974	2,241
非支配株主持分	568	600
純資産合計	41,394	42,129
負債純資産合計	52,836	53,117

売上高



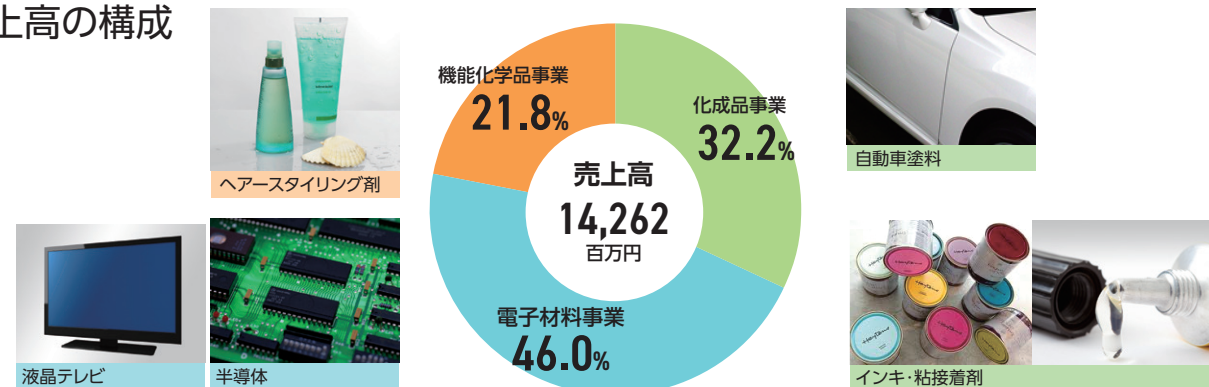
営業利益・営業利益率



配当

	中間	期末	年間配当
2018年11月期	17	19	36
2019年11月期	18	22	40
2020年11月期	23	23	46
2021年11月期	25	25	50
2022年11月期	27	27	54
2023年11月期	28	28 (予想)	56 (予想)

● 売上高の構成



● 連結経営成績 *セグメント間取引を含んでおりません。

化成品事業



化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車用塗料向けの販売が堅調に推移いたしました。ディスプレイ用粘着剤向けやUVインクジェット用インク向けの販売が低迷いたしました。メタクリル酸エステルグループは、販売が大幅に減少いたしました。この結果、売上高は45億8千万円（前年同四半期比19.0%減）、セグメント利益は3億1千8百万円（前年同四半期比42.7%減）となりました。

電子材料事業



電子材料事業におきましては、半導体材料グループは、最先端のEUVレジスト用原料は好調に推移いたしました。主力であるArFレジスト用原料の販売が末端市場の需要が軟調となり、グループ全体の売上高は横ばいで推移いたしました。表示材料グループは、ディスプレイの需要の低迷により販売が低調に推移いたしました。この結果、売上高は65億6千6百万円（前年同四半期比12.9%減）、セグメント利益は10億6千1百万円（前年同四半期比48.7%減）となりました。

機能化学品事業



機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、販売が海外で好調に推移いたしました。機能材料グループは、受託品の販売が低調に推移いたしました。子会社の高純度特殊溶剤の販売は好調に推移いたしました。この結果、売上高は31億1千5百万円（前年同四半期比5.6%増）、セグメント利益は5億6千3百万円（前年同四半期比18.6%減）となりました。

● 会社概要 (2023年5月31日現在)

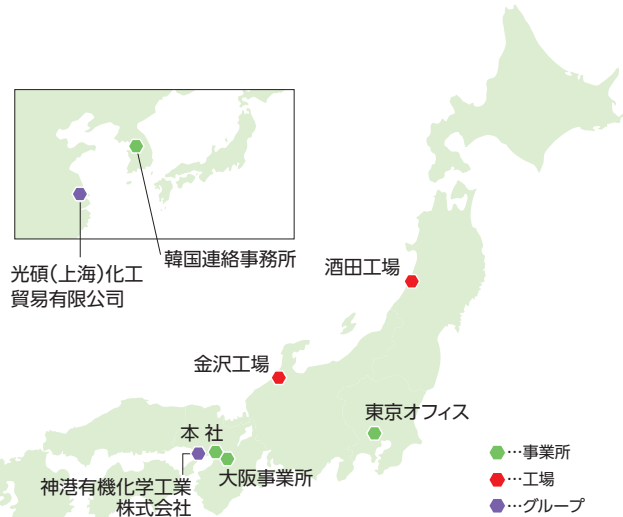
商号	大阪有機化学工業株式会社
設立	1946年12月21日
資本金	3,600,295,546円
従業員数	462名(連結)
主な事業内容	各種エステル化製品、有機合成品、特殊化学品等の製造及び販売



本社 東京オフィス

● 本社及び事業所

本社	大阪府中央区安土町一丁目8番15号 TEL.06(6264)5071
東京オフィス	東京都中央区日本橋本町1丁目7番2号 TEL.03(6202)7051
金沢工場	石川県白山市松本町1600-1 TEL.076(276)6261
酒田工場	山形県飽海郡遊佐町藤崎字茂り松157番23 TEL.0234(71)5721
大阪事業所	大阪府柏原市片山町18番8号 TEL.072(978)6261
韓国連絡事務所	ソウル特別市衿川区デジタル路9ギル99 TEL. +82-10-5081-1757



当社事業の拡大・強化を図るため、大韓民国における市場調査及び情報収集の拠点として、2022年10月に韓国連絡事務所を開設いたしました。

● 子会社

		〈中国〉	
会社名	神港有機化学工業株式会社	会社名	光碩(上海)化工貿易有限公司
住所	神戸市東灘区住吉浜町18番地の26	住所	上海市長寧区延安西路2299号2801室
資本金	55,000千円	資本金	210,000千円
従業員数	47名	従業員数	6名
事業内容	酢酸エステル等の製造販売	事業内容	有機化学薬品関連商材の貿易・販売等

● 役員 (2023年5月31日現在)

取締役および監査役	
代表取締役社長	安藤 昌幸
取締役	本田 宗一 (注)1
取締役	小笠原 元見 (注)2
取締役	渡辺 哲也
社外取締役	濱中 孝之
社外取締役	榎本 直樹
常勤監査役	永柳 宗美
社外監査役	吉田 恭子
社外監査役	高瀬 朋子

(注) 1. 本田宗一は神港有機化学工業株式会社取締役を兼務しております。
2. 小笠原元見は、光碩(上海)化工貿易有限公司董事長を兼務しております。

執行役員	
常務執行役員	生産本部長 兼金沢工場長 榮村 茂二
*執行役員	管理本部長 本田 宗一
*執行役員	事業本部長 兼海外事業部長 小笠原 元見
*執行役員	経営企画本部長 渡辺 哲也
執行役員	技術本部長 徳田 雄介
執行役員	事業開発室長 鎮目 清明
執行役員	生産本部 酒田工場長 兼製造部長 秋田 秀一

(注) *を付した執行役員は、取締役を兼務しております。

● 会計監査人 (2023年5月31日現在)

会計監査人 有限責任監査法人トーマツ

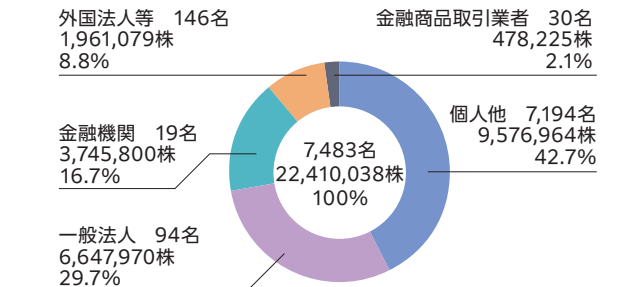
● 株式の状況 (2023年5月31日現在)

発行済株式総数	22,410,038株
議決権総数	212,538個
株主数	7,483名
大株主	

株主名	当社への出資の状況	
	持株数	出資比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,028千株	9.54%
WesternRedCedar株式会社	1,110	5.22
JSR株式会社	700	3.29
安川 義孝	671	3.16
株式会社日本カストディ銀行	660	3.10
大阪有機化学従業員持株会	640	3.01
三菱ケミカル株式会社	587	2.76
東亜合成株式会社	521	2.45
谷川 由生子	426	2.01
東京応化工業株式会社	426	2.00

(当社は自己株式を1,142,498株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。)
※出資比率は、発行済株式の総数から自己株式(1,142,498株)を控除して算出しております。

● 株式構成



株主メモ

● 株主メモ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	毎年2月
基準日	
定時株主総会関係	毎年11月30日
期末配当金受領株主確定日	毎年11月30日
中間配当金受領株主確定日	毎年5月31日

公告の方法 電子公告
<https://www.ooc.co.jp/>
(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先 〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店

- 単元株式数 100株
(ご注意)
1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

● 株式事務手続き

- 特別口座に口座をお持ちの株主様 各種のお手続き、ご照会は特別口座管理機関
特別口座から一般口座への および株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行
振替請求 株式会社 大阪証券代行部へお問合せくだ
さい。
- 単元未満株式の買取(買増)請求
- 住所・氏名等のご変更
- 特別口座の残高照会
- 配当金の受領方法の指定
- 郵便物等の発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問合せ
- 証券会社等に口座をお持ちの 口座を開設されている証券会社等にお問合せ
株主様のお手続き ください。



ホームページアドレス <https://www.ooc.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

